学校番号	３００７

令和８年度　工業科（ファッション工学科）

教科	工業	科目	色彩科学Ⅱ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	この１冊で合格！改訂版　色彩検定２級　テキスト&問題集						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

色の表示法や配色法、色彩心理などを学びながら、色彩検定２級合格レベルの学習を行う。

2　学習の到達目標

色に関する総合的な学習を通じて、カラーコーディネート、色彩管理の基礎知識と技術を習得させ、実際に活用し応用する能力と態度を育てる。
この科目では、特に色彩に関する基礎理論を学習する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a：知識・技術	b：思考・判断・表現	c：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	色の性質や配色法・分類法を正しく理解している。身の回りの配色について比較検討が行える。	学習した配色技法、分類法などの知識を活用し、カラーコーディネートを行うことができる。	色の本質に興味を示し、好奇心を持って、自ら進んで学習に取り組むことができる。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	色の本質	（1）光の性質 （2）物体の性質 （3）目の働き	a:光の性質や目の仕組みを理解している。 b:色の見え方について理解している。	定期考査	小テスト	提出ノート
	色の分類	（1）色の三属性 （2）トーン （3）色立体 （4）表色系	a:色の三属性やトーン等の色の性質について理解している。 b:色の性質に沿って、色を分類することができる。 c:色の分類について、自らの考えを述べることができる。	定期考査	小テスト 配色テスト	提出ノート レポート
2学期	色名	（1）色の表示 （2）色の名前	a:慣用色名を理解している。 b:色見本を見て、色名を答え、系統を分類することができる。	定期考査	小テスト	提出ノート

	混色	（1）減法混色 （2）加法混色 （3）混色の利用	a:混色方法について理解している。 b:それぞれの混色方法を分類することができる。 c:実際に身の回りに使われている混色を自ら、考えることができる。	定期考査	小テスト 混色テスト	提出ノート レポート
	色の心理的効果	（1）色彩の影響 （2）色の連想と象徴	a:色によって色のイメージができる。 b:色のイメージを使い分けることができる。	定期考査	小テスト	提出ノート レポート
	色の見え方	（1）色の対比 （2）色の同化 （3）その他の色の見え方	a:対比と同化について理解している。 b:対比と同化が与える影響について考えることができる。 c:身の回りの色の現象に置き換えて自ら答えることができる。	定期考査	小テスト	提出ノート
3学期	配色	（1）色彩調和 （2）配色技法	a:色の配色技法について理解している。 b:配色を事柄によって変化することがきる。 c:学んだことを活かし、デザイン画を自ら、応用することができる。	定期考査	小テスト	提出ノート デザイン画
	色彩効果	（1）色彩と構成 （2）色彩の働き （3）カラーコーディネーション	a:コーディネートについて理解している。 b:色彩構成を事柄によって変化することがきる。 c:学んだことを活かし、デザイン画を自ら、応用することができる。	定期考査	小テスト	提出ノート デザイン画

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度